



演題：量子ビーム回折でガラスを見る

講師：小原 真司 先生

(国立研究開発法人物質・材料研究機構)

日時：2025年12月15日（月）15:00～16:00



場所：北海道大学工学部 材料・化学系棟1F
102中会議室

共催：JPEAKS

要旨：ガラスは我々の日常生活にとって大事な材料ですが、ガラスは非晶質であることから結晶のような構造秩序を有さないことからその理解は立ち後れているのが現状です。日本では高輝度放射光X線と大強度パルス中性子といつたいわゆる量子ビームを使う大型実験施設が前世紀に建設されており、これらを用いた回折実験および計算機実験によりその構造が明らかにされつつあります。講演では、量子ビーム回折を用いたガラスの構造解析について紹介させていただきます。

連絡先：工学研究院応用化学部門 三浦章（内線：7116）